

実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：獣医学部 生物環境科学科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	必修・ 選択等
1 生物環境科学概論Ⅰ	行政での経験を踏まえ、農業農村整備事業の仕組みや実施の実態を概説する。	田中 勝千	田中 勝千・※森淳・杉浦俊弘・進藤順治・皆川秀夫・馬場光久・岡田あゆみ・眞家永光・高松利恵子・柿野亘・落合博之・島本由麻	1	前期	2 単位	必修
2 生物環境科学概論Ⅱ	国立研究開発法人での研究成果をもとに、生物環境科学の面白さを伝える。	田中 勝千	田中 勝千・※森淳・杉浦俊弘・進藤順治・皆川秀夫・馬場光久・岡田あゆみ・眞家永光・高松利恵子・柿野亘・落合博之・大出亜矢子	1	後期	2 単位	必修
3 水環境学実験	ダムや水路などの調査実務経験を踏まえ、自然界の水を農業や水環境整備を通じて人間に役立てる技術を実習させる。	樽屋 啓之	※樽屋 啓之	2	前期	1 単位	必修
	多自然工法開発、施工管理経験を踏まえて、水理学の応用および生態環境の保全への応用について説明する。		※柿野 亘				
4 野生動物学	野生動物の飼育や調査の経験を踏まえ、実際遭遇する様々な問題への対応方法について説明する。	進藤 順治	※進藤 順治	2	前期	2 単位	必修
5 野生動物学実習	野生動物の調査の経験を踏まえ、調査方法について実習を行う。	進藤 順治	※進藤 順治	2	前期	1 単位	必修
6 生物環境科学実習	家畜診療所勤務の経験から生物環境科学実習で畜産の形態や家畜についての概要を説明している。	田中 勝千	※進藤 順治	2	前期	1 単位	必修
	行政での経験を踏まえ、農業水利施設の建設方法や管理を概説する。		※森 淳				
7 環境計画学	有機稲作技術開発経験を踏まえ、具体的な農法および有機農業を軸にした地域づくりを説明する。	柿野 亘	※柿野 亘	2	後期	2 単位	必修

実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：獣医学部 生物環境科学科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	必修・ 選択等
8 動物科学概論	大学発ベンチャーにおける食品やペットフードの開発に関する経験に基づき、ヒトと動物の食を科学的に解説する。	向井 孝夫	向井 孝夫 ※有原 圭三 久保田 浩司 濱野 美夫 山崎 淳	2	後期	2 単位	必修
9 土壌環境学	行政における企画立案経験から、農業農村整備事業の各事業の設計基準を概説する。	森 淳	※森 淳	2	後期	2 単位	必修
10 土壌環境学実験	行政の国営事業所における工事経験をもとに、土壌や土質関連の実験を指導する。	森 淳	※森 淳 高松 利恵子 落合 博之	2	後期	1 単位	必修
11 水環境学	ダムや水路などの調査実務経験を踏まえ、自然界の水を農業や水環境整備を通じて人間に役立てる方法を解説する。	樽屋 啓之	※樽屋 啓之	2	前期	2 単位	必修
12 水理学	ダムや水路などの調査実務経験を踏まえ、農業や水環境整備に役立てるための水のコントロール技術を解説する。	樽屋 啓之	※樽屋 啓之	2	前期	2 単位	選択
13 水棲動物学	水族館勤務の経験から水棲動物の生物学的な情報を説明している。	進藤 順治	※進藤 順治	3	前期	1 単位	選択
14 測量学実習Ⅱ	施工管理経験を踏まえて、測量の具体的な技術について説明する。	柿野 亘	未定 ※柿野 亘 眞家 永光	3	後期	1 単位	選択
15 環境放射線学	土壌中の放射性セシウムの挙動に関する研究を紹介する。	高松 利恵子	高松 利恵子 ※武田 晃	3	前期	1 単位	選択
16 環境経済学	バイオマス資源をカスケード利用する実証プラントや地域事業の環境影響・効果を経済的に評価した経験を踏まえ、循環型社会の実現の方策について概説する。	清水 夏樹	※清水 夏樹	3	集中	1 単位	選択

実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：獣医学部 生物環境科学科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	必修・ 選択等
17 CAD演習	CADを使っでの製図方法の演習。	宮腰 直幸	※宮腰 直幸 高松 利恵子	3	後期 (前半)	1 単位	選択
18 動物総合科学実習	八雲牧場での肉用牛生産に係わった経験による優良牛の見分け方、自給飼料の品質など実践的な経験を生かして指導が行えている。	畔柳 正	※畔柳 正	3	前期	1 単位	選択
19 土質工学	行政の国営事業所における工事経験から、土質工学と現場の関係を概説する。	森 淳	※森 淳	2 3	後期 前期	2 単位	選択
20 測量学実習 I	行政の国営事業所における施工管理の経験から、測量業務の実際を教える。	森 淳	※森 淳 落合 博之 石橋 博則	3	前期	1 単位	選択
21 環境関連法規	行政での企画立案経験を踏まえ、農業農村整備事業関連の法規と関連する農業政策を概説する。	森 淳	※森 淳 蒔苗 晴彦	3	後期	1 単位	選択
22 水文学	ダムや水路などの調査実務経験を踏まえ、流域の水循環において農業が果たす役割を解説する。	樽屋 啓之	※樽屋 啓之	3	後期	2 単位	必修
23 測量学 II	ダムや水路などの調査実務経験を踏まえ、水路の断面や路線の計画・設計に役立てるための測量技術を解説する。	樽屋 啓之	※樽屋 啓之	3	後期	2 単位	選択
24 生物環境科学特定講義 I	環境放射能分野の調査研究に従事した経験を踏まえ、環境中の放射性物質等に関して解説する。	武田 晃	※武田 晃	4	集中	1 単位	選択
	放射線計測、被ばく線量評価及び環境放射能研究での経験を踏まえ、放射線の計測法、利用法及び防護法等を基礎から応用レベルまで正しく理解するための講義を行う。		※植田 真司				
合計						35 単位	